

これまでに下咽頭癌に対する手術治療を受けた患者さんへ

奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科では、下咽頭癌に対する手術治療に関して以下の研究を行っています。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることにより行います。この臨床研究は、奈良県立医科大学 医の倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て行います。この臨床研究の概要についてご確認いただき、問い合わせなどがありましたら「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】

下咽頭癌手術時の頸部郭清範囲と術後の甲状腺機能・副甲状腺機能についての検討

【研究責任者】 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科 足立詩織

【研究概要および利用目的】

下咽頭癌に対して手術をする場合、腫瘍の部位や進行の程度によって切除する範囲が変わります。この研究では切除範囲と術後の甲状腺・副甲状腺の機能低下の関係性について調べ、適切な切除範囲について明らかにすることを目的とします。

【研究期間】

この研究は、研究実施許可日から 2022 年 3 月 31 日まで行う予定です。

【対象】

2010 年 10 月 1 日から 2020 年 9 月 30 日までの期間に、下咽頭癌に対して下咽頭喉頭全摘術または下咽頭部分切除・喉頭全摘術を施行された患者さんが対象となります。

【取り扱うデータ】

臨床所見(年齢、性別、身長、体重、診断名、血液検査結果、治療内容、再発時期、再発部位、死亡時期、死亡原因)、画像所見、病理所見

【個人情報の取扱い】

カルテ ID や氏名など、患者さん個人を特定できる個人情報は全て削除して管理します。研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。

【利益相反】

利益相反とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業等から研究者へ提供される謝金や研究費等がこれにあたります。この研究は特定の企業・団体等からの支援を得て実施するものではありません。

【この研究に関する情報の提供について】

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。

【研究へのデータ使用の取りやめについて】

この研究のカルテ情報使用についてご了承いただけない場合は、下記「問い合わせ先」までご連絡ください。ご了承いただけない場合でも、今後の治療などに不利益を受けることはありません。

【問い合わせ先】

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

研究責任者 足立 詩織

Tel : 0744-22-3051